



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社 十六銀行  
 コード番号 8356 URL <https://www.juroku.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 村瀬 幸雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 児玉 英司  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月18日 配当支払開始予定日 2021年6月21日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月18日 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 058-265-2111

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	111,346	4.2	24,608	26.2	14,722	14.5
2020年3月期	106,860	2.4	19,497	19.8	12,862	20.7

(注) 包括利益 2021年3月期 41,133百万円 (—%) 2020年3月期 △2,387百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	393.94	393.26	4.0	0.4	22.1
2020年3月期	344.22	343.71	3.7	0.3	18.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	7,238,375	403,009	5.4	10,424.06
2020年3月期	6,472,453	366,403	5.4	9,368.09

(参考) 自己資本 2021年3月期 389,577百万円 2020年3月期 350,071百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	580,590	△274,206	△4,624	930,917
2020年3月期	84,244	63,122	△3,734	629,152

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	35.00	—	45.00	80.00	2,989	23.2	0.8
2021年3月期	—	35.00	—	55.00	90.00	3,363	22.8	0.9
2022年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		21.4	

(注1) 配当金の内訳 2020年3月期期末 普通配当35円 特別配当10円 2021年3月期期末 普通配当45円 記念配当10円

(注2) 当行は、株主総会における承認及び関係当局の認可等を得られることを前提に、2021年10月1日付で、株式移転により持株会社を設立する予定です。配当予想については、現在の当行組織を前提に算定しており、持株会社の配当予想は、改めて発表する予定です。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,100	△2.0	11,000	△6.9	6,800	△10.2	181.95
通期	108,000	△3.0	21,900	△11.0	14,000	△4.9	374.60

(注) 当行は、株主総会における承認及び関係当局の認可等を得られることを前提に、2021年10月1日付で、株式移転により持株会社を設立する予定です。業績予想については、現在の当行組織を前提に算定しており、持株会社の業績予想は、改めて発表する予定です。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	37,924,134 株	2020年3月期	37,924,134 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	551,242 株	2020年3月期	555,674 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	37,373,432 株	2020年3月期	37,365,646 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	79,066	3.1	22,500	21.6	14,106	10.8
2020年3月期	76,672	0.2	18,508	26.7	12,733	27.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	377.46	376.80
2020年3月期	340.78	340.27

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2021年3月期	7,176,495		365,160	5.1			9,766.19	
2020年3月期	6,421,725		334,323	5.2			8,942.38	

(参考) 自己資本 2021年3月期 364,990百万円 2020年3月期 334,162百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	38,100	△3.6	10,500	△7.0	6,700	△11.8	179.27
通期	75,000	△5.1	20,400	△9.3	13,500	△4.3	361.22

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. (2) 今後の見通し」及びP.29「業績予想」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(企業結合等関係)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21
5. 2021年3月期 決算説明資料	23

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

#### ①経営成績

当連結会計年度のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響により、社会・経済活動が大きな制約を受け、厳しい状況が続きましたが、一部に持ち直しの動きもみられました。企業部門では、収益の減少や世界経済の先行き不透明感などにより、設備投資は抑制されましたが、各国の経済活動の再開を受け、自動車関連の輸出に回復がみられ、生産は増加基調に復しました。家計部門では、雇用・所得情勢に弱い動きが続き、個人消費は、最初の緊急事態宣言の解除の後、回復の動きがみられましたが、第2波・第3波の感染拡大や2度目の緊急事態宣言発令の影響を受け、サービス消費は落ち込みました。

当行の主要な営業基盤である岐阜・愛知両県におきましても、設備投資を抑制する動きが続いたものの、輸出と生産は自動車関連を中心に増加基調に復するなど、底堅さもみられました。家計部門では、雇用・所得情勢に弱い動きが続くなか、個人消費は回復の動きがみられましたが、昨年末の観光需要喚起策「Go To トラベル」の一時停止や、年明けの2度目の緊急事態宣言発令の影響などから、宿泊や飲食といったサービス消費を中心に落ち込みました。

こうした状況のなか、当連結会計年度の連結業績は、次のとおりとなりました。

銀行業におきましては、経常収益は、その他業務収益が増加したことなどから、前連結会計年度比 24 億 8 百万円増加の 790 億 63 百万円となりました。経常費用は、資金調達費用および営業経費が減少したことなどから、前連結会計年度比 15 億 75 百万円減少の 565 億 57 百万円となりました。この結果、セグメント利益（経常利益）は前連結会計年度比 39 億 83 百万円増加の 225 億 6 百万円となりました。

リース業におきましては、経常収益は前連結会計年度比 7 億 24 百万円増加の 258 億 59 百万円、経常費用は前連結会計年度比 12 億 30 百万円増加の 253 億 79 百万円となり、セグメント利益（経常利益）は前連結会計年度比 5 億 6 百万円減少の 4 億 80 百万円となりました。

金融商品取引業、クレジットカード業、信用保証業等のその他におきましては、経常収益は前連結会計年度比 14 億 95 百万円増加の 92 億 82 百万円、経常費用は前連結会計年度比 44 百万円減少の 71 億 71 百万円となり、セグメント利益（経常利益）は前連結会計年度比 15 億 39 百万円増加の 21 億 11 百万円となりました。

この結果、グループ全体での当連結会計年度の経常収益は前連結会計年度比 44 億 86 百万円増加の 1,113 億 46 百万円、経常費用は前連結会計年度比 6 億 24 百万円減少の 867 億 38 百万円となり、経常利益は前連結会計年度比 51 億 11 百万円増加の 246 億 8 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比 18 億 60 百万円増加の 147 億 22 百万円となりました。

経営の健全性を示す自己資本比率につきましては、9.93%となり、国内基準の4%を十分上回っております。

なお、期末の普通株式の配当につきましては、業績が前期実績を上回ったことに加え、2021年10月を目途に持株会社体制への移行を予定していることなどを踏まえ、1株当たり普通配当45円に加えて、記念配当として10円を増配し、1株当たり配当金を55円とし、2021年6月18日の株主総会に付議する予定であります。

#### ②財政状態

「ともに地域の未来を創造し、ともに持続的な成長を遂げる総合金融グループ」として、お客さまとご家族の夢の実現のために、ライフイベントに合わせた、お客さま本位の良質なサービスの提供に努めてまいりました。

当連結会計年度末の預金等残高は、個人および法人向け預金の増加を主因として、前連結会計年度末比 4,518 億 64 百万円増加の 6 兆 1,005 億 73 百万円となりました。

貸出金残高につきましては、コロナ禍における地域のお客さまの資金繰り相談などに積極的にお応えしたことや、住宅ローンを中心とした個人ローンの取組みなどにより、前連結会計年度末比 1,355 億 76 百万円増加の 4 兆 4,811 億 49 百万円となりました。

有価証券につきましては、市場環境の変化に柔軟に対応しつつ、リスクとリターンのバランスが保たれるポートフォリオを構築し、中長期的に総合損益の拡大を目指すという基本方針のもと、適切な運用に努めてまいりました。この結果、当連結会計年度末の有価証券残高は、前連結会計年度末比 3,069 億 97 百万円増加の 1 兆 5,585 億 99 百万円となりました。

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加などにより 5,805 億 90 百万円の収入（前連結会計年度は 842 億 44 百万円の収入）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得などにより 2,742 億 6 百万円の支出（前連結会計年度は 631 億 22 百万円の収入）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などにより 46 億 24 百万円の支出（前連結会計年度は 37 億 34 百万円の支出）となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、当連結会計年度中に 3,017 億 65 百万円増加し 9,309 億 17 百万円となりました。

## (2) 今後の見通し

次期においては、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、国内の経済活動の水準は、感染拡大前を下回る状況が続くとみられます。製造業では輸出・生産の回復や円安の進行に伴う収益の改善などにより、景況感は改善しているものの、台湾・南シナ海の覇権争いや人権問題をめぐる米中対立の激化、世界的な半導体不足による自動車産業の減産の動きなど、不透明な要素が多くみられ、企業活動への影響が懸念されます。また、非製造業では3度目の緊急事態宣言の発令や一部の都府県におけるまん延防止等重点措置の適用を受け、宿泊・飲食サービスなどの個人消費関連業種の景況感が再び悪化しており、厳しい状況が続くとみられます。

こうした状況から、当行グループがこれからも地域にあり続け、地域とともに成長していくためには、当行グループが地域とひとつになり、主体的に貢献する意欲と姿勢をもって行動することが求められています。

さらに、当行グループが地域の持続的成長に向けた責務を遂行していくために、現在、2021年10月の持株会社体制への移行に向けて準備を進めております。当行グループが持株会社体制に移行することにより、環境変化に機動的かつ柔軟に対応できる体制を整え、グループ経営理念の「私たちの使命」に掲げる「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」を果たしつつ、当行グループの企業価値の向上をはかることで、お客さま、株主のみなさまをはじめとする全てのステークホルダーの方々のご期待にお応えしてまいります。

通期の連結業績につきましては、経常収益 1,080 億円、経常利益 219 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 140 億円を見込んでおります。

自己資本比率につきましては、地元の資金需要に積極的にお応えするなかで収益体質強化をはかり、一層の向上に努めてまいりたいと考えております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	632,783	947,015
商品有価証券	407	290
金銭の信託	8,511	12,311
有価証券	1,251,602	1,558,599
貸出金	4,345,573	4,481,149
外国為替	7,979	7,986
リース債権及びリース投資資産	59,218	57,217
その他資産	99,248	104,968
有形固定資産	62,333	59,414
建物	11,729	10,907
土地	45,783	43,327
リース資産	0	—
建設仮勘定	2	4
その他の有形固定資産	4,817	5,175
無形固定資産	8,625	7,582
ソフトウェア	3,196	2,422
ソフトウェア仮勘定	43	358
のれん	4,550	4,097
その他の無形固定資産	835	703
退職給付に係る資産	2,332	12,428
繰延税金資産	852	690
支払承諾見返	17,028	14,571
貸倒引当金	△24,043	△25,852
資産の部合計	6,472,453	7,238,375
<b>負債の部</b>		
預金	5,610,659	6,072,473
譲渡性預金	38,050	28,100
売現先勘定	140,754	126,700
債券貸借取引受入担保金	15,152	29,671
借入金	208,420	467,151
外国為替	981	1,089
その他負債	50,284	61,177
賞与引当金	1,459	1,415
役員賞与引当金	24	24
退職給付に係る負債	6,353	6,239
役員退職慰労引当金	7	5
睡眠預金払戻損失引当金	437	633
偶発損失引当金	918	825
特別法上の引当金	1	5
繰延税金負債	8,433	18,734
再評価に係る繰延税金負債	7,083	6,546
支払承諾	17,028	14,571
負債の部合計	6,106,050	6,835,365

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	36,839	36,839
資本剰余金	51,435	53,395
利益剰余金	211,678	224,570
自己株式	△1,553	△1,537
株主資本合計	298,399	313,268
その他有価証券評価差額金	39,918	59,290
繰延ヘッジ損益	△174	258
土地再評価差額金	13,925	12,766
退職給付に係る調整累計額	△1,997	3,993
その他の包括利益累計額合計	51,671	76,308
新株予約権	160	169
非支配株主持分	16,171	13,263
純資産の部合計	366,403	403,009
負債及び純資産の部合計	6,472,453	7,238,375

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	106,860	111,346
資金運用収益	54,762	51,075
貸出金利息	39,182	38,766
有価証券利息配当金	15,171	11,845
コールローン利息及び買入手形利息	1	△0
預け金利息	226	350
その他の受入利息	180	113
役務取引等収益	21,447	21,244
その他業務収益	28,561	32,740
その他経常収益	2,088	6,286
償却債権取立益	25	2
その他の経常収益	2,063	6,284
経常費用	87,362	86,738
資金調達費用	2,932	536
預金利息	641	375
譲渡性預金利息	14	7
コールマネー利息及び売渡手形利息	△7	△7
売現先利息	1,940	△117
債券貸借取引支払利息	5	1
借入金利息	294	207
その他の支払利息	43	68
役務取引等費用	5,644	5,653
その他業務費用	24,787	27,542
営業経費	48,410	46,808
その他経常費用	5,587	6,198
貸倒引当金繰入額	3,682	4,004
その他の経常費用	1,905	2,193
経常利益	19,497	24,608
特別利益	2	—
固定資産処分益	2	—
特別損失	225	2,083
固定資産処分損	90	75
減損損失	133	2,005
金融商品取引責任準備金繰入額	1	3
税金等調整前当期純利益	19,274	22,524
法人税、住民税及び事業税	6,072	8,108
法人税等調整額	△13	△939
法人税等合計	6,059	7,169
当期純利益	13,215	15,355
非支配株主に帰属する当期純利益	353	632
親会社株主に帰属する当期純利益	12,862	14,722



## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	13,215	15,355
その他の包括利益	△15,603	25,778
その他有価証券評価差額金	△13,863	19,355
繰延ヘッジ損益	△174	432
退職給付に係る調整額	△1,566	5,990
包括利益	△2,387	41,133
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,658	40,518
非支配株主に係る包括利益	271	614

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	36,839	50,190	201,322	△1,585	286,766
当期変動額					
連結子会社株式の取得 による持分の増減		1,243			1,243
剰余金の配当			△2,615		△2,615
親会社株主に帰属する 当期純利益			12,862		12,862
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		1		35	36
土地再評価差額金の取崩			109		109
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,244	10,356	31	11,633
当期末残高	36,839	51,435	211,678	△1,553	298,399

	その他の包括利益累計額					新株 予約権	非支配株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	53,698	—	14,035	△430	67,302	159	15,969	370,198
当期変動額								
連結子会社株式の取得 による持分の増減								1,243
剰余金の配当								△2,615
親会社株主に帰属する 当期純利益								12,862
自己株式の取得								△3
自己株式の処分								36
土地再評価差額金の取崩								109
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△13,780	△174	△109	△1,566	△15,630	1	201	△15,427
当期変動額合計	△13,780	△174	△109	△1,566	△15,630	1	201	△3,794
当期末残高	39,918	△174	13,925	△1,997	51,671	160	16,171	366,403

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	36,839	51,435	211,678	△1,553	298,399
当期変動額					
連結子会社株式の取得 による持分の増減		1,962			1,962
剰余金の配当			△2,989		△2,989
親会社株主に帰属する 当期純利益			14,722		14,722
自己株式の取得				△9	△9
自己株式の処分		△1		26	24
土地再評価差額金の取崩			1,158		1,158
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,960	12,891	16	14,868
当期末残高	36,839	53,395	224,570	△1,537	313,268

	その他の包括利益累計額					新株 予約権	非支配株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	39,918	△174	13,925	△1,997	51,671	160	16,171	366,403
当期変動額								
連結子会社株式の取得 による持分の増減								1,962
剰余金の配当								△2,989
親会社株主に帰属する 当期純利益								14,722
自己株式の取得								△9
自己株式の処分								24
土地再評価差額金の取崩								1,158
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	19,372	432	△1,158	5,990	24,637	8	△2,908	21,737
当期変動額合計	19,372	432	△1,158	5,990	24,637	8	△2,908	36,605
当期末残高	59,290	258	12,766	3,993	76,308	169	13,263	403,009

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	19,274	22,524
減価償却費	3,923	3,577
減損損失	133	2,005
のれん償却額	400	452
貸倒引当金の増減(△)	△723	1,809
賞与引当金の増減額(△は減少)	6	△44
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△744	△1,609
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△50	△52
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1	△1
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△232	195
偶発損失引当金の増減(△)	86	△92
特別法上の引当金の増減額(△は減少)	1	3
資金運用収益	△54,762	△51,075
資金調達費用	2,932	536
有価証券関係損益(△)	△1,091	△4,596
金融派生商品未実現損益(△)	△287	498
為替差損益(△は益)	4	△7
固定資産処分損益(△は益)	87	75
商品有価証券の純増(△)減	△29	117
金銭の信託の純増(△)減	△0	△3,800
貸出金の純増(△)減	△41,335	△135,575
預金の純増減(△)	118,432	461,814
譲渡性預金の純増減(△)	△17,549	△9,950
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	145,419	258,730
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	2,025	△12,466
コールマネー等の純増減(△)	△45,317	△14,053
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△90,778	14,519
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,523	△7
外国為替(負債)の純増減(△)	16	107
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△3,640	2,001
資金運用による収入	55,915	51,923
資金調達による支出	△3,863	△1,157
その他	2,824	407
小計	89,554	586,806
法人税等の支払額	△5,313	△6,218
法人税等の還付額	2	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	84,244	580,590

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△439,772	△695,422
有価証券の売却による収入	215,076	285,246
有価証券の償還による収入	295,175	137,927
有形固定資産の取得による支出	△1,207	△1,059
無形固定資産の取得による支出	△785	△922
有形固定資産の売却による収入	149	70
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△5,465	—
その他の支出	△49	△47
投資活動によるキャッシュ・フロー	63,122	△274,206
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△3	△9
自己株式の売却による収入	0	0
子会社の自己株式の取得による支出	△558	—
配当金の支払額	△2,615	△2,989
非支配株主への配当金の支払額	△198	△245
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△359	△1,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,734	△4,624
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	143,626	301,765
現金及び現金同等物の期首残高	485,525	629,152
現金及び現金同等物の期末残高	629,152	930,917

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(貸倒引当金の計上基準)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響は、現状の感染状況を踏まえて、影響が翌連結会計年度も継続するものとして想定しております。債務者によってその程度は異なるものの、当該想定範囲で当行及び連結子会社の貸出金等の信用リスクに影響があるとの仮定に基づいて、債務者区分の決定、債権の元本の回収及び利息の受取りに係るキャッシュ・フローの見積りを行っております。当該仮定は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は当連結会計年度末にかけて緩やかに収束するという前連結会計年度末の想定から変更しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況を含む外部環境や債務者の内部環境等の変化により、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合は、債務者区分、キャッシュ・フローの見積りの変動や実際の貸倒損失の発生が当初の予想と異なることにより引当額が増減し、連結財務諸表に重要な影響を与える可能性があります。

(退職給付制度の改訂)

当行は、2020年10月1日付で、確定給付型企業年金制度について給付利率の引下げ等の改訂を実施しております。また、改訂に伴う規程、規約の変更の周知を、2020年7月10日付で実施しております。

改訂に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号2016年12月16日)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号2007年2月7日)を適用しております。これに伴い、過去勤務費用(退職給付債務の減額)が4,408百万円発生し、2020年7月より費用処理(費用の減額)を行っております。

なお、過去勤務費用の費用処理方法は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(3年)による定額法により行っております。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

当行による連結子会社株式の追加取得

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称	事業の内容
十六リース株式会社	リース業

(2) 企業結合日

2020年6月29日

(3) 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

(4) 結合後企業の名称

変更ありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

当行は、当行グループのガバナンス強化及び収益力の向上を目的に、非支配株主が保有する十六リース株式会社の普通株式の一部を取得いたしました。この結果、十六リース株式会社に対する当行の議決権比率は以下のとおり上昇いたしました。

名称	取得前	取得後
十六リース株式会社	36.28%	49.81%

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理しております。

## 3. 子会社株式の追加取得に関する事項

取得原価及びその内訳

取得の対価	現金預け金	1,380 百万円
取得原価		1,380 百万円

## 4. 非支配株主との取引に係る当行の持分変動に関する事項

- (1) 資本剰余金の主な変動要因  
子会社株式の追加取得
- (2) 非支配株主との取引によって増加した資本剰余金の金額  
1,962 百万円

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、当行及び連結子会社 7 社で構成され、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスに係る事業を行っております。なお、当行においては、一定の範囲における営業店をもってブロックを形成し、かかるブロックを単位として、業務運営を行う体制としておりますが、各ブロックの経済的特徴等が概ね類似していることなどから、1つの事業セグメントとして集約しております。

従って、当行グループは、サービスの特性と経営管理上の組織に基づく事業内容別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、当行の本店ほか支店等において、預金業務、貸出業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務、社債受託業務、金融等デリバティブ取引業務、附帯業務等を営み、地域の金融パートナーとして、多様な商品・サービスを提供しております。

「リース業」は、十六リース株式会社において、リース業務を営み、地域のリースに関するニーズに積極的に応えております。

## 2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するにあたり適用した会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。セグメント間の取引は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	77,892	25,483	103,376	7,970	111,346	—	111,346
セグメント間の内部 経常収益	1,171	376	1,547	1,311	2,859	△2,859	—
計	79,063	25,859	104,923	9,282	114,206	△2,859	111,346
セグメント利益	22,506	480	22,986	2,111	25,097	△489	24,608
セグメント資産	7,182,219	83,100	7,265,320	60,093	7,325,414	△87,038	7,238,375
その他の項目							
減価償却費	2,699	555	3,255	185	3,441	136	3,577
のれんの償却額	244	—	244	207	452	—	452
資金運用収益	51,287	161	51,448	255	51,704	△628	51,075
資金調達費用	465	197	663	8	671	△135	536
貸倒引当金繰入額 (△は貸倒引当金戻入益)	3,889	53	3,942	61	4,004	—	4,004
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,541	256	1,798	25	1,823	158	1,982

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、金融商品取引業務、クレジットカード業務、コンピュータ関連業務、信用保証業務等であります。

3 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	10,424円06銭
1株当たり当期純利益	393円94銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	393円26銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

(単位:百万円、千株)

	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	403,009
純資産の部の合計額から控除する金額	13,432
うち新株予約権	169
うち非支配株主持分	13,263
普通株式に係る期末の純資産額	389,577
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	37,372



- 2 1 株当たり当期純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

(単位：百万円、千株)

	当連結会計年度 ( 自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日 )
1 株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益	14,722
普通株主に帰属しない金額	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	14,722
普通株式の期中平均株式数	37,373
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	—
普通株式増加数	64
うち新株予約権	64
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—————

(重要な後発事象)

1. 子会社の設立

当行は、2020年12月18日開催の取締役会において、当行が100%出資する投資専門子会社の設立を決議し、2021年4月1日付で設立いたしました。

(1) 設立の目的

当行グループは、持株会社を軸としたグループ経営体制への移行を見据え、お客さまへの新たなサービスの提供、ベンチャー企業への積極的な支援・育成、および事業承継・事業再生に取り組む企業の支援など、規制緩和に対応しつつ事業領域の拡大を機動的に行い、地域経済の活性化に資することを目的として、投資専門子会社を設立いたしました。

また、当行グループは投資専門子会社を通じ、地域活性化に関する事業やIT・フィンテックなどの時代に則した事業への参入の検討を進め、これまで以上にお客さまの本業支援や地域の持続的な成長に向けた取組みに努めてまいります。

(2) 子会社の概要

- ① 名称 NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社
- ② 所在地 岐阜市神田町6丁目11番地1 協和第2ビル
- ③ 事業内容 投資事業有限責任組合（ファンド）の運営・管理業務  
上記に付帯するまたは関連する一切の業務
- ④ 設立年月日 2021年4月1日
- ⑤ 資本金 50百万円
- ⑥ 大株主及び持株比率 株式会社十六銀行 100%

2. 単独株式移転による持株会社体制への移行について

当行は、2021年5月13日開催の取締役会において、2021年6月18日開催予定の定時株主総会における議案の承認および必要な関係当局の認可等が得られることを前提に、2021年10月1日（予定）を効力発生日として、当行単独による株式移転により持株会社（完全親会社）である「株式会社十六フィナンシャルグループ」を設立し、持株会社体制へ移行することを決議しました。

詳細につきましては、2021年5月13日に公表いたしました「単独株式移転による持株会社体制への移行に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	631,350	944,717
現金	67,437	62,332
預け金	563,913	882,384
商品有価証券	407	290
商品国債	372	263
商品地方債	35	27
金銭の信託	7,011	7,011
有価証券	1,262,956	1,572,153
国債	181,166	258,073
地方債	334,348	480,453
社債	219,431	291,087
株式	131,028	160,813
その他の証券	396,980	381,726
貸出金	4,376,759	4,509,863
割引手形	20,084	11,765
手形貸付	123,375	93,957
証書貸付	3,837,914	4,065,286
当座貸越	395,385	338,854
外国為替	7,979	7,986
外国他店預け	6,779	7,033
買入外国為替	833	501
取立外国為替	366	451
その他資産	71,111	76,756
未決済為替貸	215	251
前払費用	110	289
未収収益	3,896	3,800
先物取引差入証拠金	506	1,477
先物取引差金勘定	24	—
金融派生商品	6,623	6,569
金融商品等差入担保金	242	1,602
その他の資産	59,493	62,765
有形固定資産	57,515	54,756
建物	11,337	10,533
土地	43,495	41,039
建設仮勘定	2	4
その他の有形固定資産	2,679	3,178
無形固定資産	5,991	5,290
ソフトウエア	2,778	2,100
ソフトウエア仮勘定	34	358
のれん	2,630	2,385
その他の無形固定資産	548	446
前払年金費用	5,113	6,723
支払承諾見返	16,839	14,443
貸倒引当金	△21,311	△23,496
資産の部合計	6,421,725	7,176,495

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	5,625,738	6,089,791
当座預金	363,442	445,586
普通預金	2,995,874	3,448,475
貯蓄預金	92,737	99,017
通知預金	35,039	40,894
定期預金	2,054,563	1,977,292
その他の預金	84,080	78,523
譲渡性預金	58,050	48,100
売現先勘定	140,754	126,700
債券貸借取引受入担保金	15,152	29,671
借入金	186,470	445,092
借入金	186,470	445,092
外国為替	981	1,089
売渡外国為替	804	816
未払外国為替	176	273
その他負債	18,717	24,540
未決済為替借	139	153
未払法人税等	3,137	5,020
未払費用	1,489	937
前受収益	1,736	1,752
従業員預り金	2,571	2,534
金融派生商品	6,252	9,791
金融商品等受入担保金	1,369	2,164
資産除去債務	219	203
その他の負債	1,801	1,982
賞与引当金	1,164	1,110
退職給付引当金	6,142	6,079
睡眠預金払戻損失引当金	437	633
偶発損失引当金	693	640
繰延税金負債	9,175	16,895
再評価に係る繰延税金負債	7,083	6,546
支払承諾	16,839	14,443
負債の部合計	6,087,401	6,811,335

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	36,839	36,839
資本剰余金	47,828	47,827
資本準備金	47,815	47,815
その他資本剰余金	13	11
利益剰余金	197,498	209,773
利益準備金	20,154	20,154
その他利益剰余金	177,343	189,619
固定資産圧縮積立金	0	0
別途積立金	162,700	172,700
繰越利益剰余金	14,643	16,919
自己株式	△1,553	△1,537
株主資本合計	280,612	292,902
その他有価証券評価差額金	39,799	59,063
繰延ヘッジ損益	△174	258
土地再評価差額金	13,925	12,766
評価・換算差額等合計	53,550	72,088
新株予約権	160	169
純資産の部合計	334,323	365,160
負債及び純資産の部合計	6,421,725	7,176,495

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	76,672	79,066
資金運用収益	54,820	51,287
貸出金利息	39,137	38,725
有価証券利息配当金	15,290	12,115
コールローン利息	1	△0
預け金利息	225	350
その他の受入利息	165	96
役務取引等収益	16,119	15,511
受入為替手数料	4,674	4,509
その他の役務収益	11,444	11,001
その他業務収益	3,708	5,953
外国為替売買益	666	1,051
国債等債券売却益	2,983	4,387
国債等債券償還益	57	15
金融派生商品収益	—	498
その他経常収益	2,025	6,313
償却債権取立益	4	0
株式等売却益	1,524	5,429
金銭の信託運用益	101	131
その他の経常収益	395	752
経常費用	58,164	56,565
資金調達費用	2,853	465
預金利息	642	375
譲渡性預金利息	15	8
コールマネー利息	△7	△7
売現先利息	1,940	△117
債券貸借取引支払利息	5	1
借入金利息	223	142
金利スワップ支払利息	8	40
その他の支払利息	25	22
役務取引等費用	5,495	5,612
支払為替手数料	889	829
その他の役務費用	4,606	4,782
その他業務費用	2,740	4,368
商品有価証券売買損	17	3
国債等債券売却損	1,565	2,497
国債等債券償還損	501	1,654
国債等債券償却	114	214
金融派生商品費用	542	—
営業経費	42,033	40,069
その他経常費用	5,041	6,049
貸倒引当金繰入額	3,140	3,892
株式等売却損	326	877
株式等償却	1,089	2
その他の経常費用	485	1,276
経常利益	18,508	22,500

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	3	—
固定資産処分益	3	—
特別損失	217	2,079
固定資産処分損	84	74
減損損失	133	2,005
税引前当期純利益	18,294	20,420
法人税、住民税及び事業税	5,380	7,369
法人税等調整額	180	△1,055
法人税等合計	5,561	6,313
当期純利益	12,733	14,106

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	36,839	47,815	12	47,827	20,154	0	154,700	12,414	187,270
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0	—
別途積立金の積立							8,000	△8,000	—
剰余金の配当								△2,615	△2,615
当期純利益								12,733	12,733
自己株式の取得									
自己株式の処分			1	1					
土地再評価差額金の取崩								109	109
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	1	1	—	△0	8,000	2,228	10,228
当期末残高	36,839	47,815	13	47,828	20,154	0	162,700	14,643	197,498

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	其他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△1,585	270,351	53,470	—	14,035	67,505	159	338,017
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩								—
別途積立金の積立								—
剰余金の配当		△2,615						△2,615
当期純利益		12,733						12,733
自己株式の取得	△3	△3						△3
自己株式の処分	35	36						36
土地再評価差額金の取崩		109						109
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△13,670	△174	△109	△13,955	1	△13,954
当期変動額合計	31	10,260	△13,670	△174	△109	△13,955	1	△3,693
当期末残高	△1,553	280,612	39,799	△174	13,925	53,550	160	334,323

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	36,839	47,815	13	47,828	20,154	0	162,700	14,643	197,498
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0	—
別途積立金の積立							10,000	△10,000	—
剰余金の配当								△2,989	△2,989
当期純利益								14,106	14,106
自己株式の取得									
自己株式の処分			△1	△1					
土地再評価差額金の取崩								1,158	1,158
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△1	△1	—	△0	10,000	2,276	12,275
当期末残高	36,839	47,815	11	47,827	20,154	0	172,700	16,919	209,773

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△1,553	280,612	39,799	△174	13,925	53,550	160	334,323
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩								—
別途積立金の積立								—
剰余金の配当		△2,989						△2,989
当期純利益		14,106						14,106
自己株式の取得	△9	△9						△9
自己株式の処分	26	24						24
土地再評価差額金の取崩		1,158						1,158
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			19,263	432	△1,158	18,537	8	18,545
当期変動額合計	16	12,290	19,263	432	△1,158	18,537	8	30,836
当期末残高	△1,537	292,902	59,063	258	12,766	72,088	169	365,160



5. 2021年3月期 決算説明資料

I	2021年3月期決算ハイライト		
1.	損益状況【単体】	.....	24
2.	収益性	.....	25
	◆コア業務純益・実質業務純益の推移		
	◆修正OHRの推移		
3.	貸出金・預金等【単体】	.....	26
	◆貸出金残高の推移		
	◆預金等残高の推移		
4.	手数料関連収益・個人預り資産	.....	27
	◆手数料関連収益の推移		
	◆個人預り資産残高の推移		
5.	健全性	.....	28
	◆自己資本比率の推移		
	◆有価証券評価損益の推移【単体】		
6.	業績予想等	.....	29
	◆業績予想		
	◆配当状況		
II	2021年3月期決算の概況		
1.	損益状況【単体】【連結】	.....	30
2.	業務純益【単体】	.....	32
3.	利鞘【単体】		
4.	国債等債券損益【単体】		
5.	有価証券の評価損益【単体】【連結】	.....	33
6.	ROE【単体】		
7.	自己資本比率(国内基準)【単体】【連結】	.....	34
III	貸出金等の状況		
1.	貸倒引当金とリスク管理債権の状況【単体】【連結】	.....	35
2.	金融再生法開示債権の状況【単体】【連結】	.....	36
3.	業種別貸出状況等	.....	37
	①業種別貸出金【単体】		
	②業種別リスク管理債権【単体】		
	③消費者ローン残高【単体】	.....	38
	④中小企業等貸出比率【単体】		
4.	預金等、貸出金の残高【単体】		
	〈ご参考〉		
	自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権	.....	39

## I 2021年3月期 決算ハイライト

## 1. 損益状況【単体】



当期純利益は4期連続増益となりました。

- コア業務純益[9]は、前期比9億80百万円増加の215億55百万円、実質業務純益[12]は、前期比1億58百万円増加の215億93百万円となりました。
- 経常利益[21]は、前期比39億92百万円増加の225億円、当期純利益[25]は、前期比13億73百万円増加の141億6百万円となりました。
- 実質業務純益[12]、経常利益[21]、当期純利益[25]は4期連続の増益、コア業務純益[9]は3期連続の増益となりました。
- コア業務純益[9]、実質業務純益[12]は2期連続で200億円を超えました。

損益状況【単体】					(百万円)	
No.	計算式	2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比		
1	コア業務粗利益 [2+3+4]	62,697	62,267	△	430	
2	資金利益	51,966	50,821	△	1,145	
3	役務取引等利益	10,623	9,898	△	725	
4	その他業務利益 (除く国債等債券損益)	107	1,546		1,439	
5	経費	42,122	40,711	△	1,411	
6	人件費	22,387	20,900	△	1,487	
7	物件費	17,040	17,015	△	25	
8	税金	2,694	2,795		101	
9	コア業務純益 [1-5]	20,575	21,555		980	
10	コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	20,420	20,919		499	
11	国債等債券損益	860	37	△	823	
12	実質業務純益 [9+11]	21,435	21,593		158	
13	与信関係費用 [14+15-16-17]	3,581	4,169		588	
14	一般貸倒引当金繰入額	214	862		648	
15	不良債権処理額	3,371	3,307	△	64	
16	貸倒引当金戻入益	—	—		—	
17	償却債権取立益	4	0	△	4	
18	株式等関係損益	108	4,549		4,441	
19	その他臨時損益	545	527	△	18	
20	金銭の信託運用見合費用	—	—		—	
21	経常利益 [12-13+18+19-20]	18,508	22,500		3,992	
22	特別損益	△ 213	△ 2,079	△	1,866	
23	税引前当期純利益 [21+22]	18,294	20,420		2,126	
24	法人税等合計	5,561	6,313		752	
25	当期純利益 [23-24]	12,733	14,106		1,373	

ご参考

2021年3月期  
業績予想

20,000

21,500

19,500

13,000

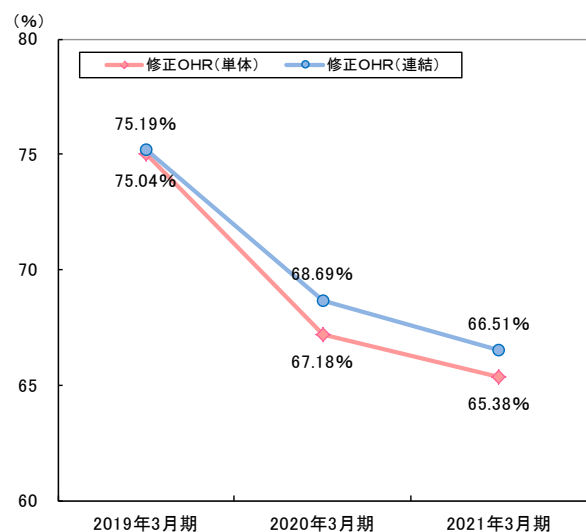
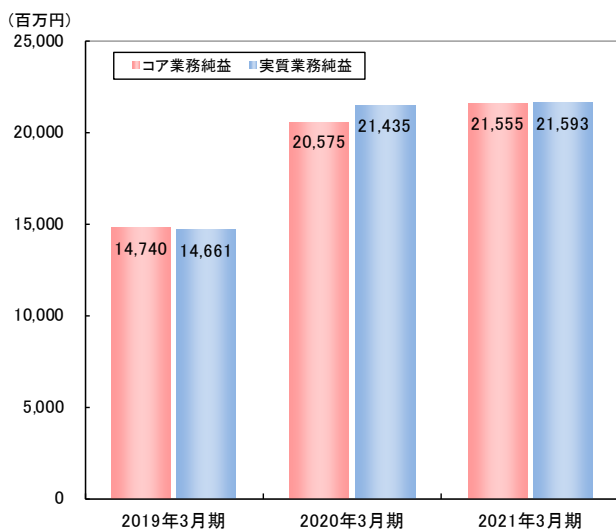
# I 2021年3月期 決算ハイライト

## 2. 収益性



- コア業務純益は、コア業務粗利益が前年同水準を確保できたこと、経費が減少したことから、前期比 9 億 80 百万円増加の 215 億 55 百万円となりました。
- コア業務純益の増加により、実質業務純益も前期比 1 億 58 百万円増加の 215 億 93 百万円となりました。
- 修正OHRは、単体は前期比 1.80 ポイント改善の 65.38%、連結は前期比 2.18 ポイント改善の 66.51%となりました。

### ◆ コア業務純益・実質業務純益の推移 ◆ 修正OHRの推移



収益性【単体】			(百万円)		
	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2019年3月期比	2020年3月期比
コア業務粗利益	59,061	62,697	62,267	3,206	△ 430
経費	44,320	42,122	40,711	△ 3,609	△ 1,411
人件費	24,251	22,387	20,900	△ 3,351	△ 1,487
物件費	17,489	17,040	17,015	△ 474	△ 25
税金	2,580	2,694	2,795	215	101
コア業務純益	14,740	20,575	21,555	6,815	980
実質業務純益	14,661	21,435	21,593	6,932	158
修正OHR (単体)	75.04%	67.18%	65.38%	△ 9.66%	△ 1.80%
修正OHR (連結)	75.19%	68.69%	66.51%	△ 8.68%	△ 2.18%
(ご参考) 顧客向けサービス業務利益	3,612	7,209	8,246	4,634	1,037

※ 修正OHR＝経費÷コア業務粗利益

※ 顧客向けサービス業務利益＝貸出金(平残)×預貸金粗利轄＋役務取引等利益－営業経費

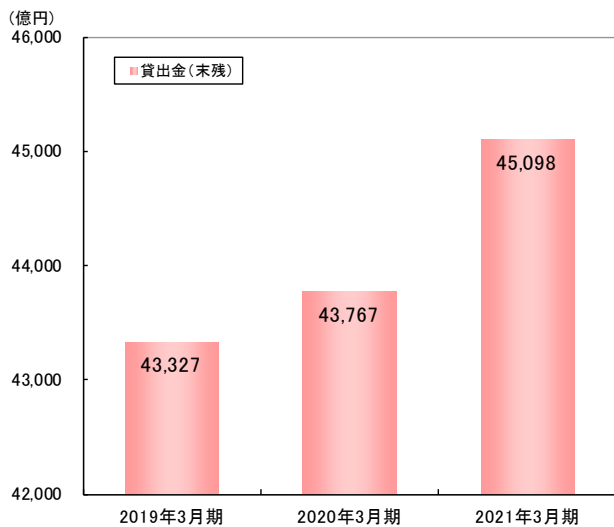
## I 2021年3月期 決算ハイライト

## 3. 貸出金・預金等【単体】

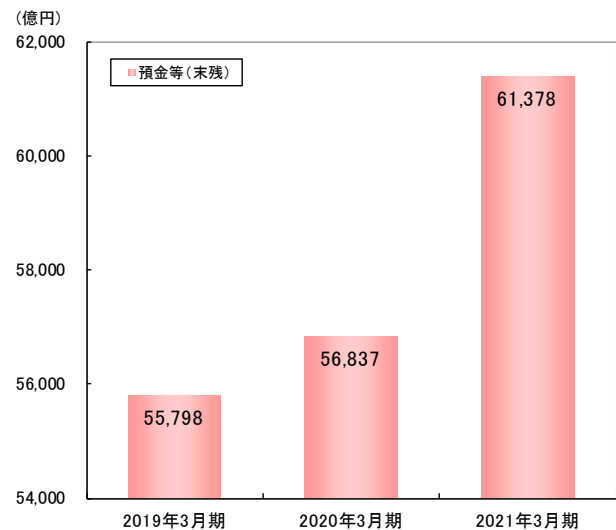


- 貸出金の末残は、新型コロナウイルス関連融資の増加などを主因として、2020年3月期比1,331億円増加の4兆5,098億円となりました。
- 預金等の末残は、2020年3月期比4,541億円増加の6兆1,378億円となり、期末として6兆円を超えました。

## ◆ 貸出金残高の推移



## ◆ 預金等残高の推移



貸出金【単体】			(億円)		
	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2019年3月期比	2020年3月期比
貸出金(末残)	43,327	43,767	45,098	1,771	1,331
中小企業等貸出金	33,080	33,098	34,461	1,381	1,363
(中小企業等貸出比率(%))	(76.34)	(75.62)	(76.41)	(0.07)	(0.79)
うち消費者ローン	18,201	18,934	19,705	1,504	771
うち住宅ローン	17,916	18,639	19,404	1,488	765
貸出金(平残)	42,722	43,343	44,464	1,742	1,121

預金等(譲渡性預金を含む)【単体】			(億円)		
	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2019年3月期比	2020年3月期比
預金等(末残)	55,798	56,837	61,378	5,580	4,541
預金等(平残)	55,507	56,157	59,698	4,191	3,541

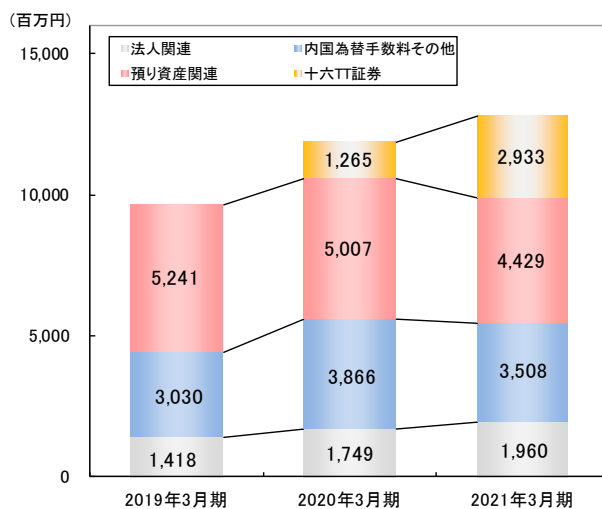
# I 2021年3月期 決算ハイライト

## 4. 手数料関連収益・個人預り資産

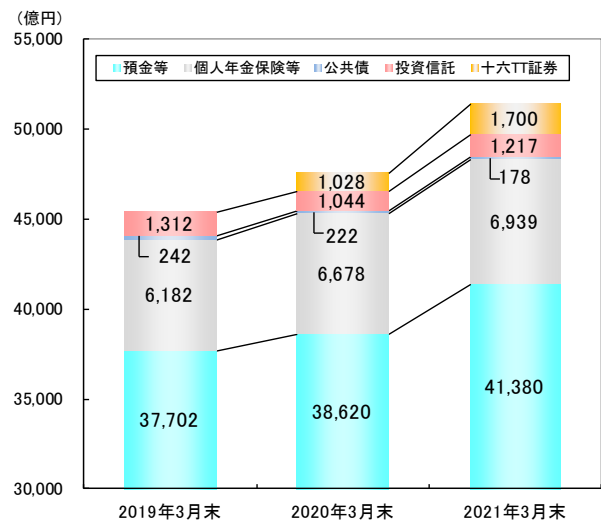


- 手数料関連収益（十六TT証券含む）は、十六TT証券の預り資産関連収益が好調に推移したことから、2020年3月期比9億43百万円増加の128億31百万円となりました。
- 個人預り資産残高（十六TT証券含む）は、預金等および十六TT証券の預り資産が増加したことから、2020年3月末比3,823億円増加の5兆1,416億円となりました。

### ◆ 手数料関連収益の推移



### ◆ 個人預り資産残高の推移



	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2019年3月期比	2020年3月期比
法人関連	1,418	1,749	1,960	542	211
預り資産関連	5,241	5,007	4,429	△ 812	△ 578
内国為替手数料その他	3,030	3,866	3,508	478	△ 358
<b>合計</b>	<b>9,691</b>	<b>10,623</b>	<b>9,898</b>	<b>207</b>	<b>△ 725</b>
(ご参考)十六TT証券預り資産関連収益		1,265	2,933		1,668
(ご参考)当行+十六TT証券		11,888	12,831		943

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2019年3月末比	2020年3月末比
投資信託	1,312	1,044	1,217	△ 95	173
公共債	242	222	178	△ 64	△ 44
個人年金保険等	6,182	6,678	6,939	757	261
預金等	37,702	38,620	41,380	3,678	2,760
<b>合計</b>	<b>45,440</b>	<b>46,565</b>	<b>49,716</b>	<b>4,276</b>	<b>3,151</b>
(ご参考)十六TT証券預り資産		1,028	1,700		672
(ご参考)当行+十六TT証券		47,593	51,416		3,823

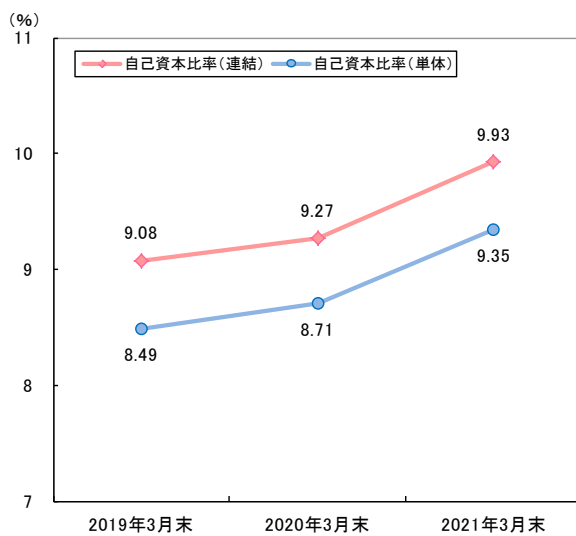
## I 2021年3月期 決算ハイライト

## 5. 健全性

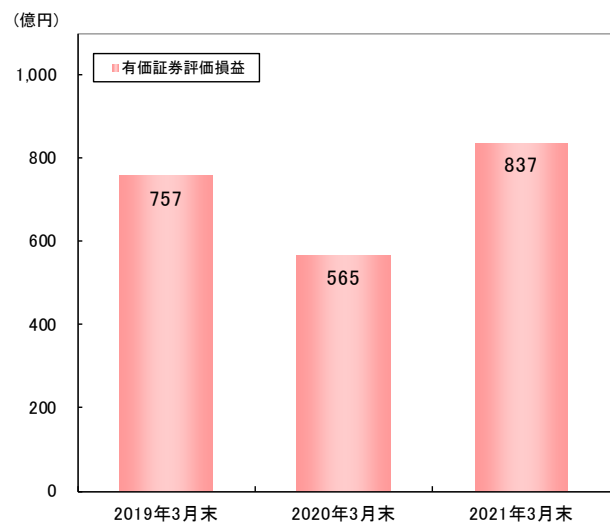


- 連結自己資本比率は、2020年3月末比0.66ポイント上昇の9.93%となりました。
- 単体自己資本比率は、2020年3月末比0.64ポイント上昇の9.35%となりました。
- 有価証券の評価損益は、株式の評価益が増加したことなどから、2020年3月末比272億円増加の837億円となりました。

## ◆ 自己資本比率の推移



## ◆ 有価証券評価損益の推移【単体】



自己資本比率【連結】 (億円)					
	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2019年3月末比	2020年3月末比
自己資本比率	9.08%	9.27%	9.93%	0.85%	0.66%
自己資本の額	2,953	3,036	3,153	200	117
リスク・アセット等の額	32,501	32,734	31,735	△766	△999
(ご参考) 自己資本比率【単体】	8.49%	8.71%	9.35%	0.86%	0.64%

有価証券の評価損益【単体】 (億円)					
	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2019年3月末比	2020年3月末比
株式	689	552	869	180	317
債券	59	17	△3	△62	△20
その他	9	△3	△27	△36	△24
合計	757	565	837	80	272

## I 2021年3月期 決算ハイライト

## 6. 業績予想等



## ◆ 業績予想

業績予想【連結】 (百万円)				
	2021年3月期 (実績)		2022年3月期 (予想)	
	中間期	通期	中間期	通期
経常収益	55,193	111,346	54,100	108,000
経常利益	11,811	24,608	11,000	21,900
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,569	14,722	6,800	14,000

業績予想【単体】 (百万円)				
	2021年3月期 (実績)		2022年3月期 (予想)	
	中間期	通期	中間期	通期
経常収益	39,533	79,066	38,100	75,000
経常利益	11,296	22,500	10,500	20,400
当期純利益	7,593	14,106	6,700	13,500

上記の業績予想は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであります。実際の業績は、経営環境の変化などにより、予想対比異なる可能性があることにご留意ください。

## ◆ 配当状況

配当状況【単体】 (円)		
	2021年3月期	2022年3月期 (予想)
中間配当金	35.00	40.00
期末配当金	(注) 55.00	40.00
年間配当金合計	90.00	80.00

(注) 2021年3月期の期末配当金の内訳  
普通配当 45円 記念配当 10円

Ⅱ 2021年3月期決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
経常収益	1	76,672	79,066	2,394
業務粗利益	2	63,558	62,304	△ 1,254
(コア業務粗利益)	3	62,697	62,267	△ 430
国内業務粗利益	4	58,223	55,018	△ 3,205
(コア業務粗利益)	5	58,162	56,596	△ 1,566
資金利益	6	47,598	46,552	△ 1,046
役務取引等利益	7	10,513	9,807	△ 706
その他業務利益	8	111	△ 1,341	△ 1,452
(うち国債等債券損益)	9	61	△ 1,577	△ 1,638
国際業務粗利益	10	5,334	7,286	1,952
(コア業務粗利益)	11	4,535	5,670	1,135
資金利益	12	4,368	4,269	△ 99
役務取引等利益	13	109	91	△ 18
その他業務利益	14	856	2,926	2,070
(うち国債等債券損益)	15	798	1,615	817
経費 (除く臨時処理分)	16	42,122	40,711	△ 1,411
人件費	17	22,387	20,900	△ 1,487
物件費	18	17,040	17,015	△ 25
税金	19	2,694	2,795	101
実質業務純益	20	21,435	21,593	158
コア業務純益	21	20,575	21,555	980
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	22	20,420	20,919	499
①一般貸倒引当金繰入額	23	214	862	648
業務純益	24	21,221	20,730	△ 491
うち国債等債券損益 (5勘定戻)	25	860	37	△ 823
臨時損益	26	△ 2,713	1,769	4,482
②不良債権処理額	27	3,371	3,307	△ 64
貸出金償却	28	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	29	2,926	3,030	104
バルクセール売却損	30	21	79	58
偶発損失引当金繰入額	31	291	197	△ 94
その他	32	132	0	△ 132
③貸倒引当金戻入益	33	—	—	—
一般貸倒引当金戻入益	34	—	—	—
個別貸倒引当金戻入益	35	—	—	—
④償却債権取立益	36	4	0	△ 4
(与信関係費用 ①+②-③-④)	37	3,581	4,169	588
株式等関係損益	38	108	4,549	4,441
株式等売却益	39	1,524	5,429	3,905
株式等売却損	40	326	877	551
株式等償却	41	1,089	2	△ 1,087
その他臨時損益	42	545	527	△ 18
経常利益	43	18,508	22,500	3,992
特別損益	44	△ 213	△ 2,079	△ 1,866
固定資産処分損益	45	△ 80	△ 74	6
固定資産処分益	46	3	—	△ 3
固定資産処分損	47	84	74	△ 10
減損損失	48	133	2,005	1,872
税引前当期純利益	49	18,294	20,420	2,126
法人税、住民税及び事業税	50	5,380	7,369	1,989
法人税等調整額	51	180	△ 1,055	△ 1,235
法人税等合計	52	5,561	6,313	752
当期純利益	53	12,733	14,106	1,373



【連結】

(百万円)

		2020年3月期	2021年3月期	
				2020年3月期比
経常収益	1	106,860	111,346	4,486
連結業務粗利益	2	71,406	71,328	△ 78
資金利益	3	51,829	50,539	△ 1,290
役務取引等利益	4	15,803	15,591	△ 212
その他業務利益	5	3,773	5,197	1,424
経費 (除く臨時処理分)	6	48,459	47,416	△ 1,043
連結業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	7	22,946	23,911	965
与信関係費用 (①+②-③-④)	8	4,104	4,291	187
①一般貸倒引当金繰入額	9	200	881	681
②不良債権処理額	10	3,929	3,411	△ 518
貸出金償却	11	2	11	9
個別貸倒引当金繰入額	12	3,482	3,123	△ 359
バルクセール売却損	13	21	79	58
偶発損失引当金繰入額	14	291	197	△ 94
その他	15	132	0	△ 132
③貸倒引当金戻入益	16	—	—	—
一般貸倒引当金戻入益	17	—	—	—
個別貸倒引当金戻入益	18	—	—	—
④償却債権取立益	19	25	2	△ 23
株式等関係損益	20	230	4,559	4,329
持分法による投資損益	21	—	—	—
その他	22	424	428	4
経常利益	23	19,497	24,608	5,111
特別損益	24	△ 222	△ 2,083	△ 1,861
固定資産処分損益	25	△ 87	△ 75	12
減損損失	26	133	2,005	1,872
金融商品取引責任準備金繰入額	27	1	3	2
税金等調整前当期純利益	28	19,274	22,524	3,250
法人税、住民税及び事業税	29	6,072	8,108	2,036
法人税等調整額	30	△ 13	△ 939	△ 926
法人税等合計	31	6,059	7,169	1,110
当期純利益	32	13,215	15,355	2,140
非支配株主に帰属する当期純利益	33	353	632	279
親会社株主に帰属する当期純利益	34	12,862	14,722	1,860

(注) 連結業務粗利益=(資金運用収益-(資金調達費用-金銭の信託運用見合費用))+ (役務取引等収益-役務取引等費用)  
+ (その他業務収益-その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連結業務純益	35	22,746	23,029	283
--------	----	--------	--------	-----

(注) 連結業務純益=連結業務粗利益-経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

連結会社数	7	7	—
持分法適用会社数	0	0	—

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	
			2020年3月期比
(1) 実質業務純益	21,435	21,593	158
職員一人当たり(千円)	9,067	9,631	564
(2) コア業務純益	20,575	21,555	980
職員一人当たり(千円)	8,703	9,614	911
(3) 業務純益	21,221	20,730	△491
職員一人当たり(千円)	8,977	9,246	269

3. 利鞘【単体】

(%)

	2020年3月期	2021年3月期	
			2020年3月期比
(1) 資金運用利回 (A)	0.93	0.82	△0.11
(イ) 貸出金利回 (B)	0.90	0.87	△0.03
(ロ) 有価証券利回	1.20	0.87	△0.33
(2) 資金調達原価 (C)	0.75	0.63	△0.12
(イ) 預金等原価 (D)	0.76	0.68	△0.08
(ロ) 預金等利回	0.01	0.00	△0.01
(ハ) 経費率	0.75	0.68	△0.07
(3) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.14	0.19	0.05
(4) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.18	0.19	0.01

(参考) うち国内業務部門

(%)

	2020年3月期	2021年3月期	
			2020年3月期比
(1) 資金運用利回 (A)	0.85	0.78	△0.07
(イ) 貸出金利回 (B)	0.88	0.86	△0.02
(ロ) 有価証券利回	0.96	0.72	△0.24
(2) 資金調達原価 (C)	0.72	0.63	△0.09
(イ) 預金等原価 (D)	0.74	0.67	△0.07
(ロ) 預金等利回	0.00	0.00	0.00
(ハ) 経費率	0.73	0.66	△0.07
(3) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.14	0.19	0.05
(4) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.13	0.15	0.02

4. 国債等債券損益【単体】

(百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	
			2020年3月期比
国債等債券損益(5勘定戻)	860	37	△823
売却益	2,983	4,387	1,404
償還益	57	15	△42
売却損	1,565	2,497	932
償還損	501	1,654	1,153
償却	114	214	100

5. 有価証券の評価損益

【単体】

(百万円)

	2020年3月末			2021年3月末			
	評価損益			評価損益			
		評価益	評価損		2020年3月末比	評価益	評価損
満期保有目的	189	337	148	101	△ 88	304	202
その他有価証券	56,408	69,060	12,652	83,687	27,279	95,684	11,997
株式	55,256	58,230	2,974	86,917	31,661	88,017	1,099
債券	1,517	3,411	1,894	△ 449	△ 1,966	2,796	3,245
その他	△ 365	7,418	7,784	△ 2,781	△ 2,416	4,871	7,652
合計	56,598	69,398	12,800	83,789	27,191	95,989	12,199
株式	55,256	58,230	2,974	86,917	31,661	88,017	1,099
債券	1,706	3,749	2,042	△ 347	△ 2,053	3,100	3,448
その他	△ 365	7,418	7,784	△ 2,781	△ 2,416	4,871	7,652

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

【連結】

(百万円)

	2020年3月末			2021年3月末			
	評価損益			評価損益			
		評価益	評価損		2020年3月末比	評価益	評価損
満期保有目的	189	337	148	100	△ 89	303	202
その他有価証券	57,086	69,739	12,652	84,592	27,506	96,589	11,997
株式	55,932	58,906	2,974	87,822	31,890	88,922	1,099
債券	1,519	3,413	1,894	△ 449	△ 1,968	2,796	3,245
その他	△ 365	7,418	7,784	△ 2,781	△ 2,416	4,871	7,652
合計	57,275	70,076	12,800	84,692	27,417	96,892	12,199
株式	55,932	58,906	2,974	87,822	31,890	88,922	1,099
債券	1,708	3,750	2,042	△ 348	△ 2,056	3,099	3,448
その他	△ 365	7,418	7,784	△ 2,781	△ 2,416	4,871	7,652

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

6. ROE【単体】

(%)

	2020年3月期	2021年3月期	
			2020年3月期比
業務純益ベース	6.31	5.93	△ 0.38
当期純利益ベース	3.78	4.03	0.25

7. 自己資本比率（国内基準）

「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては当行ホームページに掲載いたします。  
 (掲載ページアドレス <https://www.juroku.co.jp/ir/investors/kessan.html>)

【単体】

(百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2021年3月末	
				2019年3月末比	2020年3月末比
(1) 自己資本比率(4)/(5)	8.49%	8.71%	9.35%	0.86%	0.64%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	279,547	288,717	300,319	20,772	11,602
(3) コア資本に係る調整項目の額	8,826	8,569	9,132	306	563
(4) 自己資本の額 (2)-(3)	270,721	280,147	291,186	20,465	11,039
(5) リスク・アセット等の額の合計額	3,186,896	3,213,084	3,111,750	△ 75,146	△ 101,334
(6) 総所要自己資本額(5)×4%	127,475	128,523	124,470	△ 3,005	△ 4,053

【連結】

(百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2021年3月末	
				2019年3月末比	2020年3月末比
(1) 自己資本比率(4)/(5)	9.08%	9.27%	9.93%	0.85%	0.66%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	304,050	312,668	330,569	26,519	17,901
(3) コア資本に係る調整項目の額	8,657	9,051	15,250	6,593	6,199
(4) 自己資本の額 (2)-(3)	295,393	303,617	315,318	19,925	11,701
(5) リスク・アセット等の額の合計額	3,250,164	3,273,479	3,173,584	△ 76,580	△ 99,895
(6) 総所要自己資本額(5)×4%	130,006	130,939	126,943	△ 3,063	△ 3,996

- (注) 1. 自己資本比率（国内基準）（連結・単体）は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。
2. リスク・アセット等の額のうち、信用リスクに関しては標準的手法、オペレーショナル・リスクに関しては粗利益配分手法を適用しております。

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

【単体】

(百万円、%)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末		
			2019年3月末比	2020年3月末比	
貸倒引当金 (A)	22,338	21,311	23,496	1,158	2,185
一般貸倒引当金	5,137	5,351	6,213	1,076	862
個別貸倒引当金	17,201	15,960	17,283	82	1,323
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権	破綻先債権額	3,210	3,146	2,446	△ 764	△ 700
	延滞債権額	58,886	57,407	63,898	5,012	6,491
	3ヵ月以上延滞債権額	162	98	51	△ 111	△ 47
	貸出条件緩和債権額	2,224	1,958	2,668	444	710
	合計 (B)	64,483	62,611	69,064	4,581	6,453
引当率 (A) / (B)	34.64	34.03	34.02	△ 0.62	△ 0.01	

貸出金残高 (未残)	4,332,778	4,376,759	4,509,863	177,085	133,104
------------	-----------	-----------	-----------	---------	---------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.07	0.07	0.05	△ 0.02	△ 0.02
	延滞債権額	1.35	1.31	1.41	0.06	0.10
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.05	0.04	0.05	0.00	0.01
	合計	1.48	1.43	1.53	0.05	0.10

【連結】

(百万円、%)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末		
			2019年3月末比	2020年3月末比	
貸倒引当金 (A)	24,767	24,043	25,852	1,085	1,809
一般貸倒引当金	5,929	6,117	6,979	1,050	862
個別貸倒引当金	18,837	17,925	18,873	36	948
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権	破綻先債権額	3,920	3,943	3,071	△ 849	△ 872
	延滞債権額	60,350	58,876	65,607	5,257	6,731
	3ヵ月以上延滞債権額	162	98	51	△ 111	△ 47
	貸出条件緩和債権額	2,224	1,958	2,668	444	710
	合計 (B)	66,657	64,876	71,398	4,741	6,522
(注) 引当率 (A) / (B)	37.15	37.06	36.20	△ 0.95	△ 0.86	

貸出金等残高 (未残)	4,387,092	4,432,485	4,566,312	179,220	133,827
-------------	-----------	-----------	-----------	---------	---------

貸出金等残高比	破綻先債権額	0.08	0.08	0.06	△ 0.02	△ 0.02
	延滞債権額	1.37	1.32	1.43	0.06	0.11
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.05	0.04	0.05	0.00	0.01
	合計	1.51	1.46	1.56	0.05	0.10

(注) 連結リスク管理債権には「貸出金」の他、証券会社の「信用取引資産」、クレジットカード会社の「カード債権」・「求償債権」、リース会社の「リース債権」・「割賦債権」、信用保証会社の「求償債権」についても含めております。

2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(百万円、%)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2021年3月末	
				2019年3月末比	2020年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,095	12,562	12,139	△ 1,956	△ 423
危険債権	48,141	48,235	54,439	6,298	6,204
要管理債権	2,386	2,056	2,719	333	663
合計 (A)	64,623	62,854	69,299	4,676	6,445
総与信 (B)	4,396,390	4,450,126	4,585,756	189,366	135,630
保全額 (C)	55,901	53,182	59,083	3,182	5,901
貸倒引当金	17,348	16,174	17,551	203	1,377
担保保証等	38,553	37,008	41,532	2,979	4,524
総与信に占める割合 (A) / (B)	1.46	1.41	1.51	0.05	0.10
保全率 (C) / (A)	86.50	84.61	85.25	△ 1.25	0.64

<部分直接償却を実施した場合>

(百万円、%)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2021年3月末	
				2019年3月末比	2020年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,339	5,777	4,875	△ 464	△ 902
危険債権	48,141	48,235	54,439	6,298	6,204
要管理債権	2,386	2,056	2,719	333	663
合計 (A)	55,867	56,069	62,035	6,168	5,966
総与信 (B)	4,387,634	4,443,341	4,578,492	190,858	135,151
総与信に占める割合 (A) / (B)	1.27	1.26	1.35	0.08	0.09

(参考)

【連結】

(百万円、%)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2021年3月末	
				2019年3月末比	2020年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,419	13,953	13,223	△ 2,196	△ 730
危険債権	49,020	49,131	55,705	6,685	6,574
要管理債権	2,386	2,056	2,719	333	663
合計 (A)	66,825	65,141	71,648	4,823	6,507
総与信 (B)	4,449,835	4,504,998	4,641,186	191,351	136,188
保全額 (C)	56,133	53,657	59,351	3,218	5,694
貸倒引当金	18,980	18,135	19,135	155	1,000
担保保証等	37,152	35,521	40,215	3,063	4,694
総与信に占める割合 (A) / (B)	1.50	1.44	1.54	0.04	0.10
保全率 (C) / (A)	83.99	82.37	82.83	△ 1.16	0.46

3. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2021年3月末	
				2019年3月末比	2020年3月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	4,332,778	4,376,759	4,509,863	177,085	133,104
製造業	669,139	643,181	644,928	△ 24,211	1,747
農業、林業	5,445	5,133	5,208	△ 237	75
漁業	2,246	36	38	△ 2,208	2
鉱業、採石業、砂利採取業	6,420	6,097	5,915	△ 505	△ 182
建設業	135,115	130,253	146,610	11,495	16,357
電気・ガス・熱供給・水道業	56,727	56,467	56,814	87	347
情報通信業	20,440	20,177	19,782	△ 658	△ 395
運輸業、郵便業	113,797	113,586	120,217	6,420	6,631
卸売業、小売業	324,637	301,574	299,786	△ 24,851	△ 1,788
金融業、保険業	148,849	141,569	160,021	11,172	18,452
不動産業、物品賃貸業	546,246	549,543	524,018	△ 22,228	△ 25,525
学術研究、専門・技術サービス業	20,009	19,614	22,887	2,878	3,273
宿泊業	18,532	18,737	15,418	△ 3,114	△ 3,319
飲食業	15,045	14,762	20,318	5,273	5,556
生活関連サービス業、娯楽業	39,884	37,440	42,640	2,756	5,200
教育、学習支援業	5,326	5,537	6,818	1,492	1,281
医療・福祉	104,838	100,559	104,442	△ 396	3,883
その他のサービス	34,222	33,241	38,471	4,249	5,230
地方公共団体	408,468	437,469	454,000	45,532	16,531
その他	1,657,393	1,741,784	1,821,532	164,139	79,748

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2021年3月末	
				2019年3月末比	2020年3月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	64,483	62,611	69,064	4,581	6,453
製造業	14,041	13,989	15,590	1,549	1,601
農業、林業	169	168	71	△ 98	△ 97
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	16	13	9	△ 7	△ 4
建設業	6,882	6,535	6,867	△ 15	332
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	463	819	911	448	92
運輸業、郵便業	1,649	1,327	1,257	△ 392	△ 70
卸売業、小売業	14,821	14,772	17,159	2,338	2,387
金融業、保険業	21	18	17	△ 4	△ 1
不動産業、物品賃貸業	6,333	5,570	6,082	△ 251	512
学術研究、専門・技術サービス業	558	553	743	185	190
宿泊業	1,121	1,183	1,241	120	58
飲食業	1,693	1,573	1,803	110	230
生活関連サービス業、娯楽業	3,620	2,735	3,118	△ 502	383
教育、学習支援業	124	729	454	330	△ 275
医療・福祉	2,657	2,888	3,013	356	125
その他のサービス	1,141	871	1,225	84	354
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	9,165	8,858	9,496	331	638

③消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末		
			2019年3月末比	2020年3月末比	
消費者ローン残高	1,820,147	1,893,465	1,970,590	150,443	77,125
うち住宅ローン残高	1,791,609	1,863,946	1,940,461	148,852	76,515
うちその他ローン残高	28,538	29,519	30,129	1,591	610

④中小企業等貸出比率【単体】

(%)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末		
			2019年3月末比	2020年3月末比	
中小企業等貸出比率	76.34	75.62	76.41	0.07	0.79

4. 預金等、貸出金の残高【単体】

(百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期		
			2019年3月期比	2020年3月期比	
預金等(未残)	5,579,825	5,683,788	6,137,891	558,066	454,103
(平残)	5,550,762	5,615,702	5,969,807	419,045	354,105
貸出金(未残)	4,332,778	4,376,759	4,509,863	177,085	133,104
(平残)	4,272,224	4,334,385	4,446,461	174,237	112,076

(参考) 個人預り資産残高【単体】

(百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末		
			2019年3月末比	2020年3月末比	
預金等	3,770,237	3,862,074	4,138,093	367,856	276,019
投資信託	131,265	104,401	121,715	△ 9,550	17,314
公共債	24,295	22,209	17,853	△ 6,442	△ 4,356
個人年金保険等	618,257	667,829	693,940	75,683	26,111
合計	4,544,054	4,656,515	4,971,603	427,549	315,088
(ご参考) 十六TT証券預り資産		102,867	170,067		67,200



〈ご参考〉

自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権

【単体】

(2021年3月末)

(億円)

自己査定結果 対象：総与信					金融再生法開示債権および保全状況 対象：総与信 ※要管理債権は貸出金のみ				リスク管理債権 対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証 による保全	引当額	保全率	区分	貸出金 残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 25 < 8 >	20	5	— (1)	— (17)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 121 < 49 >	40	81	100.0%	破綻先債権 24 < 7 >	
実質破綻先 96 < 41 >	77	19	— (8)	— (55)	危険債権 544	355	91	82.0%	延滞債権 638 < 583 >	
破綻懸念先 544	333	114	98 (91)		要管理債権※ 27	20	3	84.5%	3ヵ月以上 延滞債権 0	
要 注 意 先	要管理先 30	5	25		小計 693 < 620 >	415	176	85.2%	貸出条件 緩和債権 26	
	要管理先 以外の 要注意先 4,333	1,608	2,726		正常債権 45,165	金融再生法の開示債権（小計） の総与信に占める割合 < >内は、部分直接償却実施後 1.5% < 1.3% >		リスク管理債権 の総貸出金に占める割合 < >内は、部分直接償却実施後 1.5% < 1.3% >		
	正常先 40,829	40,829			合計 45,858 < 45,785 >				合計 690 < 618 >	
合計 45,858 < 45,785 >	42,871	2,888	98 (100)	— (73)						

- (注) 1. 記載金額は、「自己査定結果」及び「金融再生法開示債権および保全状況」は単位未満を四捨五入し、「リスク管理債権」は単位未満を切り捨てて表示しております。また、比率は小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。
2. 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋自行保証付私募債＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息
3. 「自己査定結果」の分類額は引当後の計数で、( )内は分類額に対する引当額であります。
4. 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の開示債権額を< >内に記載しております。

以上